

第7回教育委員会

平成31年3月26日
午後3時30分
本庁舎屋上会議室

案 件

報告第6号 小学校学力経年調査及び中学校チャレンジテストの結果等について

学力向上に向けた総合的な制度構築—教育委員会と学校現場が一体となった学力向上への取組

30年度10月～ 小学校学力経年調査及び中学生チャレンジテストにおいて、全国学力・学習状況調査に向けた各学校の数値目標を設定し、教育委員会事務局と学校現場が一体となり取組を推進

数値目標達成状況

平成30年度 大阪市小学校学力経年調査結果

1.数値目標達成校について
(小学校5年)

調査名	小学校学力経年調査	算数
教科	国語	算数
校数	29校	68校
割合	10.0%	23.5%

成果と課題

◎英語イノベーション事業による中学校英語科の授業改善や中学校数学科の課題解消に向けた教員研修の焦点化

△小学校学力経年調査は、大阪市単独による調査であるため全体での伸びの測定が難しい

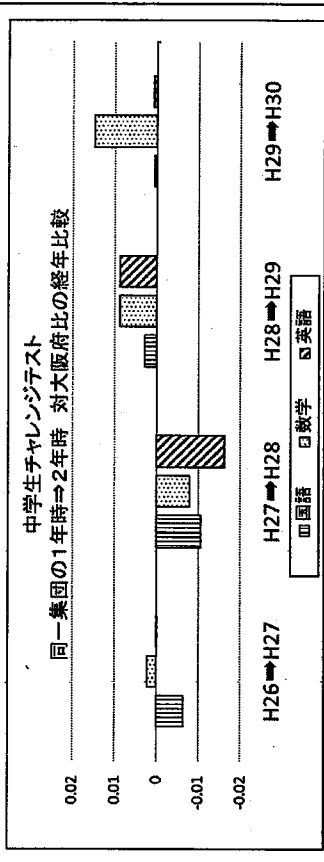
平成30年度 中学生チャレンジテスト結果

1.数値目標達成校について
(中学校2年)

調査名	中学生チャレンジテスト	数学
教科	国語	数学
校数	8校	30校
割合	6.1%	22.9%

2. 昨年度より向上した学校
(中学校2年)

国語	数学	英語
74校	75校	92校
56.5%	57.3%	70.2%



学校力UP支援校及び学力向上推進モデル校からの聞き取りより

◎学校力UPコラボレーターや学力向上指導実践チームによる具体的・実践的で継続的な指導助言により、学習規律の定着とともに授業改善や教材研究に向かう教員の姿勢の高まりが確認できた

◎各種調査における自校の分析結果を学校全体で教育活動を改善するために活用することで、課題解消につなげることができた

△学習環境や教員の授業力等の改善にいたらなかった学級においては、学級集団づくりや学力向上の面において依然課題を有する

H31年度

「学力向上サポート訪問」 ～教育委員会と学校現場が一体となった学力向上への取組～

求められる学力

新しい時代に必要な資質・能力
知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

学びに向かう力、人間性等

読書の理解・文章の構造を把握する力、読解力、計算力、論理的思考力等、学習の基礎となる学力

落ち着いて学べる環境づくり

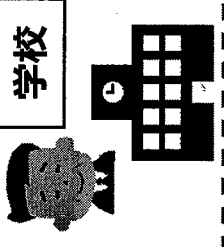
不断の授業改善

訪問の概要

指導主事・学力向上推進指導員
教育指導員・学校UPチーフコラボレーター

学力向上に向けた年間3回以上の学校訪問

- ・SP表・分析シートによる各種調査の分析支援
- ・授業改善に向けた指導助言及び校内研修等への支援
- ・学力向上における効果的な取組事例の情報提供 等



連携

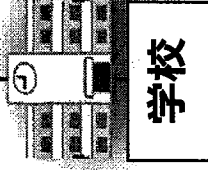
- 教育センター
- インクルーシブ教育
- 生活指導
- 大学連携

学力向上の取組計画

全国学力・学習状況調査実施

指導主事等による
学校サポート訪問

学力向上の取組実践



学校

連携

A

C

D

学力向上の取組総括

小学校
学力経年調査
中学生
チャレンジテスト
実施

スケジュール

- 4月18日 全国学力・学習状況調査実施
- 5月～7月 学力向上サポート訪問(1回目)
- 6月上旬 中学生チャレンジテスト(3年)実施
- 8月～11月 学力向上サポート訪問(2回目)
- 10月上旬 振り返りプリントの実施
- 10月中旬 大阪市統一テスト(中3)実施
- 12月～2月 学力向上サポート訪問(3回目)
- 12月上旬 小学校学力経年調査実施
- 1月上旬 中学生チャレンジテスト(1・2年)実施
- 2月下旬 振り返りプリントの実施

※なお、学力向上に向けた総合的な制度構築(人事評価制度試行実施・学校予算への反映)については、4月に検討状況を校長あて説明の上、5月市会を経て、改めて説明